

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。良い年をお迎えのことと思います。寒い日が続きますが、健康管理に留意して就業ください。令和6年中の配分金の支払証明書を圧着ハガキでお送りしています。確定申告、市民税・県民税の申告にご利用ください。



1. 安全就業ニュース (全シ協の安全就業ニュースから)

1. 事故の概要(就業中) <重篤事故>

建物内共有部分の清掃作業中に、左手にハンディークリーナー(掃除機)、右手にモップを持ち、階段を上がり、5段目で左足が躓き、バランスを崩したことが原因で、後方に転落し頭を強打した。

事故直後は、意識もあり、言葉もしっかり話せており、本人から家族へ連絡を入れていることを確認していた。救急搬送後、骨盤、肋骨骨折、腰の圧迫骨折、くも膜下出血などの状態であることがわかり入院となった。夜になって容態が急変し意識不明になり、9日後に亡くなられた。

2. 事故の原因

就業先の防犯ビデオを入手し、それをもとに確認及び検証を行った。

- ① 階段を登る際、下から5段目の縁に左足のつま先が当たったことで、6段目まで足が上がりきらず、5段目に左足が不安定な状態で置かれてしまったことにより、体の重心が後方に移ってしまった。
- ② 両手に掃除用具を持っていたため、重心が後方へ移り落ちそうになったことを認識し、右手のモップを咄嗟に手離して階段の手すりを掴もうとするも手すりを掴むことができなかった。

3. 事故後のセンターの対応及び再発防止策

【センター事故後の対応】

事故発生後、理事長、安全委員長に連絡し状況等を報告した。その後、事故現場の防犯ビデオを入手し事故状況調査を行った。

安全委員会を開催し事故を検証し再発防止策を検討した。また、業務部会、総務部会、理事会へ報告した。

【再発防止策】

- ① 階段の昇降中は、両手に荷物は持たず、手すりがある場合は、必ず手すりを利用する。
- ② 足をしっかり上げて、一段一段進むことを意識する。
- ③ 階段の踏み面が濡れていないか等確認する。
- ④ 暗い場所では、照明や懐中電灯で足元を明るく照らす。



2. 「ヒヤリ・ハット体験」の募集について

会員の安全就業に係る意識の高揚を図るため「ヒヤリ・ハット体験」を募集します。就業中に思わずハットしたこと、こう対応すれば良かったなどの体験を募集します。

応募して頂いた方全員に粗品を進呈いたしますので、是非ご応募ください。ご応募いただいた方の中から安全就業推進大会で体験談を発表していただきます。用紙等(特に指定なし)に、「ヒヤリ・ハット体験」・氏名・会員番号をご記入の上、事務所又は連絡所にご提出ください。

応募締切：令和7年2月7日(金)

3. フリーランス法施行に伴う就業条件の明示について

いわゆる「フリーランス法」で規定された就業条件の明示の内容は、会員向けインターネットサービス「Smile to Smile」で確認できます。受信方法やIDがわからない場合は事務局へご連絡ください。(通信料は各自ご負担ください。)紙媒体をご希望の際は、事前に事務局にご連絡のうえ事務所へお越しくください。

4. 募集中のお仕事の紹介

募集中のお仕事の内容は、裏面に掲載しています。応募〆切は、1月24日(金)です。

募集一覧を見て関心のある仕事があれば、表の一番右側の欄の担当者までご相談ください。

事務局連絡先 ☎0853-24-1787 FAX0853-22-5830